



特集：進化するLRT

■このたびヨーロッパに行く機会があり、再度フランスのストラスブールを訪れた。ストラスブールでは進化するLRTをこの目で確認することができた。

LRTを新型の路面電車だと思っている人は結構いるのではないだろうか。LRTとはまちづくりにおいて、郊外から車に代わる手段として都心に乗り入れることができる軌道系の交通システムを言う。ヨーロッパのまちづくりでは交通を切り離しては計画できない。まさに公共交通と共にあるといっても過言ではない。

最初に出来た路線は市街地の団地からストラスブール中央駅地下に入り、都心部までつなぐ。その団地の手前には700台はゆうに停めることのできる広大なパークアンドリレーの駐車場がある。ここではトラムでカバーできない郊外から来るバスもホームをまたいで接続するかたちになっている。さらにバスでカバーできない地区からは車で接続する。駐車料金は2・8ユーロ（約380円）で往復のトラムの切符がついている。車で都心にでかけ、高い駐車場に停めるよりお得な設定になっている。またこの切符ではバスも乗ることができる。トラムもバスも同じ切符である。乗換ごとにあらだに運賃の出費が不要である。

8年前に訪れたこの街では、近いうちに新しいB線ができる予定であるということだったが、市民の強い支持もあって路線が次々に延伸している。近代美術館・大学・県庁・



■ストラスブール都心部の写真。HOMME de Fer とは鉄の男と言う意味である。ストラスブールの街ではこうした新鋭の芸術家の作品を街の中に展示するような文化政策をとっている。

市役所・EU議会場と人が集まる場所にトラムで人を運んでいる。そして、2008年までにはTrain—Tramという文字の如く国鉄の近郊線にトラムを接続させようとする計画がある。

この街では路面電車をまちづくりの鍵として交通計画をたてたが、車が減ったということは決してない。このまちづくりが成功し、経済効果が上がってむしろ車は増えてきている。それは「都心にはトラムで、都心以外は車でどうぞ」とクルマと公共交通の賢い使い分けが浸透している結果なのである。

路面電車の計画は政治判断が含



■ストラスブールパークアンドリレートラムとバスの配色も統一されている。

まれることは間違いない。ストラスブールの市長は路面電車で街を活性化することを公約として選ばれたということをつけ加えておく。

(記事・写真 RACDA 副会長 齋藤 桂)



桃太郎スタジアム周辺の道路整備



RACDA かわら版連載コーナー
「ぼっけえ便利なバスマップ」の

小さな旅

● 晴れの国おかやま国体の夏季大会が9月10日～13日まで児島マリンプールを主会場に開催され、多くの選手・観客が岡山を訪れました。● 秋季大会の会期は10月22日～27日、桃太郎スタジアム(岡山県陸上競技場)をメイン会場に行われます。● 周辺では国道53号線で自転車道やバスシェルターの整備、岡山商大前→国体町間ではバス優先レーンとPTPS(公共車両優先システム)の設置など、各種改良が行われています。● 今回はこれらの改良点を紹介します。

《自転車道》

● 岡山駅西口～国体町(西側歩道)
● 国体町～岡山大学筋(東側歩道)
● 岡山大学筋～武道館口(南側歩道)
● で自転車専用道が整備されています。● 周辺に高校・大学があり、自転車利用が非常に多いため新たに新設されたもの。

《バスシェルター》

● 国道53号線沿いのいくつかの停留所で、水戸岡氏が設計をしたバスシェルターが建っています。● バスを待っている間も雨風をしのごうことができます。

《バス優先レーン・PTPS》

● 岡山商大前交差点→国体町交差点間でバス優先レーンとPTPSが導入されます。● いずれも稼働時間は午前7時～午前9時まで。● バスの到着時間短縮を目的として運用されます。● これらは国体終了後

● も引き続き運用されます。

● 秋季大会主会場・桃太郎スタジアムへのアクセスは、岡山駅BTから7番のりばより”津高営業所・津高台団地”行き・13番のりばより”津高台団地・国立病院・免許センター”行きなどに乗り、『岡山大学筋(桃太郎スタジアム)』でお降りいただくとスタジアムまですぐです。● メインスタンド1階には郷土出身の陸上競技選手、人見絹枝・有森裕子の記録と、総合グラウンド一帯に広がる「津島遺

● 跡」からの出土品を展示した『遺跡とスポーツの博物館』が設けられています。● なお、総合グラウンド内の各施設では以下の競技が行われます。

- ○桃太郎スタジアム(岡山県陸上競技場) 開・閉会式、陸上競技
- ○桃太郎アリーナ(岡山県体育館) 体操競技
- ○岡山武道館 ライフル射撃(BR・BP)
- 観戦の際は公共交通機関で行かれることをお勧めします。

できるバス・消えるバス

10月1日ダイヤ改正関連のバスの状況

- ◇国道53号線 岡山商大前→国体町 バス優先レーン・PTPS設置
- ◇両備バス・市役所経由付属校行のりば変更 6番のりば→8番のりば
- ◇JR北長瀬駅開業関連 岡電・下電・両備・中鉄運行の旧2号線が一部北長瀬駅構内に乗り入れ <名称変更> 西岡山駅前→岡山ドーム入口
- ◇中鉄バス 岡南方面 平日朝で大幅なダイヤ改正
- ◇中鉄バス 空港特急 岡山空港一富吉本村間に『富吉本村西』新設 ※ノンストップ便は停まりません 国体期間中、ノンストップ便を含む岡山行が武道館口・岡山大学筋に停車
- ◇中鉄バス 国立病院～芳賀佐山団地循環線 運行休止
- ◇両備バス 淡水湖経由 銚立・桃太郎荘方面 系統再編で 桃太郎荘へは1便のみ
- ◇両備バス 火の見線 国道福田発(バイパス経由)天満屋行が 運行休止